

2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	コミュニケーション技術の基本	教員氏名	下西 潤子
学年	専攻科	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	専攻科	実務経験	看護師 20年
テーマ	0		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者と高齢者を取り巻く環境を知り、様々な介護の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う	○
授業の概要	<p>より良い介護を提供するには利用者やその家族、他職種と良好な関係性を培うコミュニケーション力が必要である。本講義では介護福祉士に求められる援助者としての態度や関係性を培うコミュニケーション技術について理解を深めたい。コミュニケーションの基本として、介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割を理解する。コミュニケーションは単なる情報伝達という機能だけではなく、互いに理解を深めていくための機能が有ることを知った上で介護福祉士として、利用者、家族との関係性をきづくために必要な共感や受容などの態度を学ぶ。具体的には話を聴く技法、感情表現を察知する技法のためには何が必要かを学んでいく。</p>		
授業の到達目標	<p>①利用者やその家族と良好な関係性を形成するために不可欠な態度を理解する ②介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割について理解する ③②に関して自分の言葉で説明できるようにする ④話を聴くコミュニケーション技法について理解し、実際に体験して習得する ⑤感情表現を察するコミュニケーション技法について理解し、体験して習得する ⑥意欲を引き出すコミュニケーション技法について理解し、体験して習得する</p>		
テキスト	「コミュニケーション技術の基本」中央法規		
参考書	「心と言葉」土居健郎・岩波書店 「対人援助の基本と面接技術」日総研出版		
プリント	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	「他者に理解してもらえるよに自己紹介する」ために必要なことをまとめる		
課題の確認と成績評価方法	試験 60% 授業内レポート25% 授業の取り組み 15%		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 授業概要の説明・対人コミュニケーションについて理解する コミュニケーションの意義・目的	コミュニ
	授業外指示	自分のコミュニケーションの対象と対人距離を考える	
第2回	テーマ 内容	介護福祉士に求められるコミュニケーションの意義と目的を理解する	
	授業外指示	コミュニケーションの意味を考える	
第3回	テーマ 内容	介護におけるコミュニケーションの基本①「コミュニケーション効果を理解する」	
	授業外指示	自分のコミュニケーションスタイルを知ろう(ワーク)	
第4回	テーマ 内容	介護におけるコミュニケーションの基本②「利用者・家族との信頼関係形成」	
	授業外指示	利用者・家族から信頼感を得るための言葉遣いについて考える	
第5回	テーマ 内容	介護におけるコミュニケーションの基本③「非言語コミュニケーション」	
	授業外指示	非言語コミュニケーションの種類とそれぞれの与える影響についてまとめる	
第6回	テーマ 内容	介護におけるコミュニケーションの基本④「価値観と他者理解と自己理解」	
	授業外指示	他者の価値観を理解する姿勢の重要性を考える	
第7回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション①「話を聴く技法(傾聴)」	
	授業外指示	よき聴き手となる方法を考える	
第8回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション②「感情表現を理解する」	
	授業外指示	喜怒哀楽を表す言葉を調べてみる	
第9回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション③「共感による納得と同意」	
	授業外指示	共感されたと感じる会話について考えてみる	

第10回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション④「質問の技法」(事例から)
	授業外指示	利用者の方が言葉が使えない場合どのように質問をするか考えてみる
第11回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション⑤「意欲を引き出す相談技術」
	授業外指示	バイステイクの原則をまとめる
第12回	テーマ 内容	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション⑥「意向を調整する技法」
	授業外指示	自分と家族の意向が違った時の家族の思い、自分の思いを考えてみよう
第13回	テーマ 内容	複数の利用者がある場面でのコミュニケーション技法―事例を通して学ぶ
	授業外指示	実習での体験を振り返ってみよう
第14回	テーマ 内容	利用者の意欲を引き出す技法 … 事例を通して学ぶ
	授業外指示	実習での体験を振り返ってみよう
第15回	テーマ 内容	まとめ:介護実習1を終えて …コミュニケーション技術を振り返る
	授業外指示	実習中のコミュニケーションを振り返る